

龍っ子だより

第14号

令和3年1月26日

文責:校長 橋口 辰樹

☎62-0504 (龍ヶ岳小)

6年生 中学校入学へ向けて

6年生は小学校生活もあと2か月となります。現在「カレンダー係」「卒業文集係」「アルバム係」「イベント係」「動画係」の5つのプロジェクトをつくり、卒業式へ向けて準備を進めています。

この時期の6年生は、中学校では「勉強や部活動をがんばろう」「小学校ではできなかったことに挑戦しよう」という期待も持っています。その反面「勉強が難しくなり、テストで順番も出る」「先輩は優しいかな」など不安も持っているものです。そういう不安を少しでも減らし、小学校から中学校へスムーズに進むことができるように、1月21日(木)には、龍中1年生との龍神太鼓の交流、1月22日(金)には、体験入学が行われました。

体験入学では、龍ヶ岳中学校の福永校長先生から、「自立」と「コミュニケーション」の大切さについて話がありました。龍ヶ岳中の8割の生徒が、親元を離れて高校進学をするそうです。そのためにも、中学生のうちに、自立する力とコミュニケーション能力を高めてほしいこと、その第一歩として「朝、自分で起きる」習慣を付けてほしいという話がありました。

残り2か月、小学校の学習のまとめをしっかりと行い、自信を持って中学校へ進んで行けるようがんばってほしいと思います。



【1/21 龍神太鼓の交流】



【1/22 中学校体験入学】

湯島小1年生 姫戸小5年生とのオンライン交流



【湯島小1年生と龍ヶ岳小1年生との交流】

1月21日(木)は、龍小1年生と湯島 小1年生、1月25日(月)は、龍小5年 生と姫戸小5年生が、給食時間にオンライ ンで交流をしました。

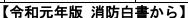
湯島小からは「湯島大根」、姫戸小からは「天草大王」の紹介がありました。龍小からは、1年生は、自分たちが作った大根の紹介と、歌とダンスのプレゼントを、5年生は、「ちりめん」の紹介と給食集会でも披露した「栄養レンジャー」の歌のプレゼンをしました。

GIGAスクール構想が進められ、学校では、児童一人に一台のタブレットがあり、 学習のスタイルも大きく変わっています。



1/18 火災避難訓練

	火災の原因	件数
1	たばこ	3, 414
2	たき火	3, 095
3	コンロ	2, 852
4	放火	2, 784
5	放火の疑い	1, 977
14	火遊び	460





1月18日(月)に火災避難訓練を行いました。今回は「休み時間に家庭科室で火災が発生した」という設定で訓練を行いました。休み時間なので、放送を聞いて自分で判断し、避難するというものでした。

総務省消防庁の「令和元年度版 消防白書」によると、2018年(平成30年)に日本で発生した火災は37,981件だそうです。1日当たり104件で、何と14分に1件発生したことになります。その原因は上の表のとおりで、1位:たばこ(3,414件) 2位:たき火(3,095件)3位:コンロ(2,852件)です。放火(2,784)+放火の疑い(1,977)を合わせると4,761件にもあります。

そして、火災による1日あたりの死者は4.0人で、死因は1位:火傷、2位:煙による一酸化炭素中毒・窒息となっています。煙の速さは、上に昇って行くときは、1秒間に3m~5m(人は0.5m/秒)で、水平方向へは、1秒間に0.5m~1m/秒(人は1m~1.3/秒)だそうです。

このことから、子どもたちには、火災から避難するときのポイントを3つ話しました。

- ①出火場所から、早く離れる
- ②低い姿勢で、下に向かって逃げる
- ③ハンカチやタオルなどで鼻と口を押さえ、煙をすわない

また、前日の1月17日は、阪神淡路大震災から26年目の日でした。地震津波避難訓練のときに子どもたちには話したのですが、2019年(令和元年)に日本で発生した地震(進度1以上の地震)が1564回もあり、1日あたり4.3回となります。世界で発生する地震の1/10が、日本や日本周辺で発生しているそうです。

地震から火事につながるケースもあります。日ごろから「KKJ」(気づき・考え・実行する)の力を身に付け、「おかしも」を忘れず、、自分の大切な命を守ってほしいと思います。

お:おさない か:かけない し:しゃべらない も:もどらない

学習発表会中止

1月31日(日)に予定していました学習発表会は中止となりました。学習発表会は、子どもたちにとって、1年間の学習の成果を発揮する場であり、その活動を通して「表現力、思考力、協力、忍耐力」などいろいろな力を身に付けることができます。また、保護者、卒業生、地域の方々に1年間で身に付けた力を発信する場でもあります。そのため、「低・中・高に分けての発表」「発表をしない学年は教室でのオンライン視聴」「入場者の制限」「換気」「椅子等の消毒」「検温の徹底」など、できる限りに対策をして開催しようと準備を進めてきたところでした。しかし、県独自の緊急事態宣言が出され、上天草市の感染症予防対策もレベル3となり、中止を決定しました。

今後、学年ごとに発表を行い、その様子をDVDにまとめ、配付する予定です。